あきは 区役所だより

毎月第1・3日曜日発行

2026年（令和8年）11月15日 第471号

里山と水に囲まれて　花と緑あふれる　笑顔咲きそろうまち

編集・発行　新潟市秋葉区役所（制作:地域総務課）〒956−8601 新潟市秋葉区程島2009番地　電話 0250−23−1000（代表）

区の人口

人　口:72,829人　(−33)
男:35,096人　(−1)
女:37,733人　(−32)
世帯数:31,414世帯 (+19)

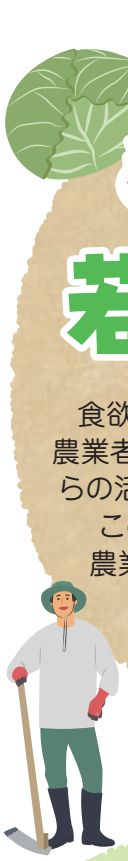
令和8年10月末現在（カッコ内は前月比、住民基本台帳による）

秋葉区の食を支える 若き農業者たち

食欲の秋!秋葉区民の食卓を支えている3人の若手農業者に、農業を始めたきっかけやその魅力、これからの活動への思いなどを伺いました。

この特集を機に、地元の農産物を知り、味わい、農業の「応援団」になってみませんか。

問い合わせ　産業振興課農業企画担当（☎25−5337）





石津 邦幸さん いしづ農園



農業を始めたきっかけは？

祖父の代から続く養鶏農家に生まれ、物心ついた時から「たまご屋」として育ち、こどもの頃からよく手伝いをしていたという石津さん。養鶏は、設備の老朽化に伴って今年で終了するものの、今後は父と共に約9年前に始めたイチジクを主軸に、アスパラガスなどの生産にも力を入れていく予定です。

県外の企業に勤めて6年ほど経つ頃、父が病気になり、農園を続けられなくなるかもしれないと知らされました。「たまご屋」がなくなってしまうのは寂しいと思い、実家へUターンして農園を継ぐ決意をしました。継いだことで人手にも余裕が生まれ、父が好きなイチジクの生産を始めるきっかけにもなりました。

イチジクへのこだわりは？

お店で購入した人が、家に帰ってすぐにおいしく食べられる完熟の状態を目指し、熟し具合や天候をぎりぎりまで見極めて収穫しています。栽培を始めた当初は、あまりイチジクを好きではなかったのですが、父から、収穫時期を自分で食べて覚えるように教えられ、次第にイチジクのおいしさを知りました。完熟のイチジクは、そのまま生で味わっていただくと本当においしいんですよ。

これからのチャレンジを教えてください！

おいしく、安定して収穫できることを目指す一方、豊作になると廃棄を避けるために価格を下げざるを得ないことが課題です。これから、収穫量が多い時には、ジャムなどの加工品の製造にも挑戦してきたいと考えています。



五十田 俊之さん こむかい農園



五十田さん（左）とスタッフの皆さん



優しい笑顔が印象的な石津さんのお父さん

秋ジャガイモの花

農業を始めたきっかけは？

実家が農家ではなかったのですが、幼い頃から農業に憧れを抱いていました。西蒲区の農業法人で修行をして、約5年前に地元秋葉区で独立をしました。

農業をする上で大切にしていることは？

修行中に教わった「農業だけにとどまらず、さまざまな分野に興味を持ち、情報を得る」ということを、今も大切にしています。流通業者や飲食店の方との交流から、相手が大切にしていることや、今の農業に求められていることを知り、自分の仕事に生かすようにしています。若手農業者のグループにも所属していて、仲間づくりはもちろん、互いに相談し合い、日々の情報交換を欠かさず行っています。

これからのチャレンジを教えてください！

現在、スタッフは3人で、平均年齢は24歳ほどです。みんな私と同じく実家が農家ではなく、自分の意思で農業に従事したいと集まってくれた人たちです。

今後も、農業に興味を持ち、挑戦したいと考える若い人たちの受け皿になっていきたいと思っています。

区内で、長ネギ、キャベツ、ブロッコリー、ジャガイモなどの野菜を生産しています。資材価格の高騰や異常気象といった課題に直面しながらも、日々の食卓を支える野菜を安定して届けること、そして消費者に安心して手に取ってもらえることを大切にしているそうです。





高塚 紗矢香さん タカツカ農園



秋葉区で生まれ育ち、東京農業大学へ進学。卒業後、地元秋葉区に戻り、両親が営む「タカツカ農園」に就農。現在は柿、米、トウモロコシ、大豆、加工用の果物（ブルーベリー、リンゴなど）を栽培するほか、農業体験農園で利用者への指導も行っています。

農業を始めたきっかけは？

実家が農家ということや、東京農業大学に進学したことなど、きっかけはいろいろありますが、一番の理由は東京で暮らしてみて、満員電車に揺られて通勤する自分を想像できなかったことかもしれません。

こだわりはなんですか？

こだわりはありません（笑）「こうやってみようかな?」と思ったらどんどんやり方を変えてみます。失敗しても「次はどうしてみようか」と、とにかく挑戦してみます。また、「生産だけで終わらない」よう、買ってくれる人の顔を具体的にイメージして作ることを大切にしています。「友達の○○さんにあげたいな」と思いながら気持ちを込めて作っています。

やりがいはなんですか？

ありきたりですが、お客さんに食べてもらって、喜んでもらえることですね。就農して4年、経験を積む中で最近ようやく農家であることに自信が持てるようになり、誰かに喜んでもらえるうれしさも理解できるようになりました。

これからのチャレンジを教えてください！

農業体験農園も農作物の生産も、作るだけでなく、顔の見える関係を大切にしていきたいです。地域や人との関わりを大切にしていて、地元の祭りへの参加や首都圏の大学生を対象にした体験ツアーの企画など、人とのつながりを通して地域に貢献したいと考えています。



農業体験農園 草と水





紹介した皆さんの農産物はここで購入できます

石津さんのイチジク
ベジらンドにいつ、新鮮組（花夢里にいつ内）、うららこすど、リオン・ドール新津店 ほか

五十田さんの野菜
うららこすど、ウオロク各店、イオン各店、いっぺこ〜と（西区）ほか

高塚さんの農産物
ベジらンドにいつ、新鮮組、キラキラマーケット（いくとぴあ食花内）ほか

健康・福祉ガイド

妊婦歯科健診　要予約

日12月10日（木）13時～14時
場新津健康センター1階
内歯科健診、お口の個別相談
人母子健康手帳の交付を受けた妊婦
持母子健康手帳、妊婦歯科健診受診票
申12月8日（火）までに市ホームページ（二次元コード）内予約サイトまたは健康福祉課健康増進係（☎25−5685）

安産教室　要予約

日12月24日（木）14時～16時（受付は13時45分から）
場新津健康センター1階
人令和9年2月～4月出産予定の人とそのパートナー・先着16組
申12月22日（火）までに新潟市オンライン申請システム（二次元コード）
問健康福祉課健康増進係（☎25−5685）

400ミリリットル献血にご協力を

日程	時間	会場
11/17（火）	9時半～11時半	秋葉区役所
	13時半～16時	（株）新津管内建設会館

持初めて献血する人は顔写真付きの身分証明書
問健康福祉課地域福祉担当（☎25−5665）

12月のこどもの健康診査

対象者には、個別に案内を送付しています。日程・持ち物などは、案内でご確認ください。

●股関節検診　●1歳誕生歯科健診
●1歳6カ月児健康診査
●3歳児健康診査

問健康福祉課健康増進係（☎25−5685）

離乳食講習会　要予約

【ステップ離乳食】※試食あり
日12月23日（水）10時半～11時50分（受付は10時15分から）
人生後6カ月以降で2回食、3回食に進もうとしている赤ちゃんの保育者・先着12人
【はじめての離乳食】※試食あり
日12月23日（水）13時半～14時50分（受付は13時15分から）
人生後5カ月ごろの赤ちゃんの保育者・先着12人
【共通事項】
場新津健康センター3階
持母子健康手帳、筆記用具、バスタオル（赤ちゃんをお連れの人）
申11月23日（月・祝）から市ホームページ（二次元コード）内予約サイトまたは健康福祉課健康増進係（☎25−5686）

育児相談会　要予約

日12月25日（金）9時半～11時
場新津健康センター1階
申12月1日（火）から新潟市オンライン申請システム（二次元コード）または健康福祉課地域保健福祉担当（☎25−5695）

お知らせ

第8回 秋葉区自治協議会

日11月27日（金）13時半から
場秋葉区役所6階 601・602会議室
傍聴人数　先着10人 ※申し込み不要
※保育：生後6カ月～就学前児・先着3人、11月24日（火）までに要申し込み
問地域総務課企画グループ（☎25−5672）

体力測定会＆eスポーツ体験会

体力測定会

日にち	時間	会場
①12/11（金）	9時半～10時半	新津健康センター
②12/16（水）		小須戸武道館

内身体測定、握力測定、開眼片足立ち、ミニ講座

はじめてのeスポーツ

日にち	時間	会場
①12/11（金）	11時～12時	新津健康センター
②12/16（水）		小須戸武道館

内テレビゲームを使ったスポーツを体験
■共通事項
人65歳以上・各先着10人
持動きやすい服装、上履き、タオル、飲み物
申①12月10日（木）12時までに新津健康センター（☎22−2940）
②12月15日（火）17時までに小須戸武道館（☎38−2121）

ゆるっとユニバーサルスポーツ体験会

障がいのある人もない人も、高齢者もこどもも誰でも楽しめるスポーツやゲームを体験しませんか？
日12月5日（土）10時～12時
場新津地区勤労青少年ホーム
内ルールを簡単にしたボッチャ・モルック、新津高校生徒・阿賀小学校児童が考えた誰でも楽しめるゲーム・スポーツ
人先着50人（小学3年生以下は保護者同伴）
持上履き、飲み物
申11月27日（金）までに電話またはメール、申込フォーム（二次元コード）で秋葉区ボランティア・市民活動センター（☎24−8345、✉ vsc-akiha@syakyo-niigatacity.or.jp）

消防団員を募集しています！

秋葉方面隊は「自分たちのまちは自分たちで守る」という強い信念のもとで活動しています。地域の消防団に入団し、まちを守る活動に参加しませんか？
消防団員には年額報酬と出動報酬が支給されます。
■基本団員の場合の報酬
年額報酬：36,500円
出動報酬：災害8,000円
消防団活動3,500円
問秋葉消防署消防課消防団係（☎22−0175）



アキハ移動式こどもの居場所づくり事業　12月のワクワク広場　参加無料

開催地区（小学校区）	日にち	会　場
金津	4日（金）	金津地区コミュニティセンター 中ホール
荻川・結	11日（金）	荻川コミュニティセンター 機能訓練室、和室
小合・小合東	16日（水）	小合東小学校 体育館
矢代田	23日（水）	矢代田小学校 体育館
小須戸	25日（金）	小須戸まちづくりセンター

時　間　14時半～17時　※下校時刻により開始時間が異なる場合があります
対　象　乳幼児～18歳（就学前児は保護者同伴）
問い合わせ　健康福祉課児童福祉担当（☎25−5683）
※時間や申し込み方法、持ち物など詳細は市ホームページ（二次元コード）をご確認ください

こどもと楽しむ 季節の寄せ植え教室

参加者ペアで寄せ植え作りを楽しみませんか。作り方から自宅での管理方法まで講師が分かりやすく指導します。



日時　12月12日土　13時半～15時
会場　うららこすど
対象・定員　市内の小学生とその保護者・40組（80人、応募多数の場合は抽選）
参加費　1組500円
服装　暖かい服装、汚れが気になる人はエプロンなど
申し込み　11月30日（月）までに新潟市オンライン申請システム（二次元コード）
問い合わせ　産業振興課生産振興担当（☎25−5340）

あそべる クリスマスリースをつくろう！

サンタさんが周りをくるくる回るリースを折り紙で作って飾ろう！



日時　11月28日土　10時～11時半
会場　新津図書館2階 研修室
対象・定員　3歳～中学生・先着15人（就学前児は保護者1名同伴）
持ち物　色鉛筆・カラーペンなどの筆記用具、はさみ、リースに貼りたいシールや写真など
申し込み　11月18日（水）10時から同館窓口または電話（☎22−0097）

新津育ちの森

開館日　毎週火～日曜　開館時間　9:00～17:00
対象　小学2年生までのお子さんと保護者、妊娠中の人
☎21−4152

つくって遊ぼう
～おさんぽトナカイさん～
日時　11月26日（木）9時～11時15分
定員　先着15人

家族で手形アート
日時　11月29日（日）9時～11時
定員　先着15組

わくわくリトミック
音楽に合わせて楽しく体を動かそう！
日時　12月2日（水）10時半～10時50分
講師　熊木 希代加さん

誕生会
12月生まれのお友達をお祝いします。
日時　12月8日（火）10時半～10時45分

ママケア　※要申し込み
女性の整体師が毎日頑張るママの体を整えます。お子さんはスタッフが見守ります。
日時　12月4日（金）・15日（火）9時50分から11時45分（1人15分）
対象・定員　就学前のお子さんがいるママ・先着5人　参加費　700円

弥生の丘展示館 はにわでメリークリスマス！



日時　12月5日土　10時～12時
対象・定員　小学生以上（小学生は保護者同伴）・10人（応募多数の場合は抽選）
服装　汚れても良い服装
申し込み　11月22日（日）までに新潟市オンライン申請システム（二次元コード）または同館（✉ bunkazai@city.niigata.lg.jp）

秋葉区 不登校などの悩みを抱える保護者相談会

教育と福祉の専門相談員が、次につながる提案をします。ひとりで悩まず、ぜひ相談してください。

日時　11月30日月　9時・10時半、12月2日水　13時半・15時
会場　秋葉区役所1階 相談室
内容　不登校や学校に関すること、こどもとの関わり方、こどもと家族や環境のこと など　※相談時間は1人1時間20分程度
対象・定員　区内の小中学生の保護者・先着6人程度
申し込み　11月25日（水）までに新潟市オンライン申請システム（二次元コード）または健康福祉課こども支援担当（☎25−5605）

広告スペース

日＝日時　場＝会場　内＝内容　人＝対象・定員　¥＝参加費（記載のないものは無料）　持＝持ち物　申＝申し込み　問＝問い合わせ

◇◆弥生の丘展示館で企画展「土居内遺跡展 1300年前の流通インフラ」開催中！3月7日日まで◆◇

区政20年

わがまちの コミュニティ協議会

新津中央コミュニティ協議会

コミ協の特徴を教えてください

秋葉区の中心部に位置し、新津駅東口前の商店街を中心とした街のにぎわいと、秋葉公園をはじめとする新津丘陵の豊かな自然が調和する地域です。

地域内には、新津地域交流センター、新潟薬科大学新津駅東キャンパスがあり、地域交流センターはコミュニティ活動の拠点として利用されています。電車やバスによる交通の便がよく、区内だけでなく市内外からの来訪者も多いです。

構成：19自治会・町内会　校区：新津第一小学校
世帯数：約4,000世帯　人口：約8,400人

これまでの主な出来事を教えてください

平成28年：創設10周年記念式典
平成30年：学習習慣支援事業「自学ひろば」開始
　「つるしかざり（ひな飾り）のお祭り」開始
令和　4年：新津地域交流センターを会場としたラジオ体操が「ラジオ体操優良団体」の表彰を受ける
令和　5年：新津地域交流センター内に「SECOND HOUSE」開設
　（現在までの利用者数 推計 2,200人）
令和　8年：創設20周年記念式典


つるしかざりのお祭り


SECOND HOUSE オープニングセレモニー

障がい者理解促進に関する講演会

～福祉をひらく。みんな「で」話そう、福祉のこと。～

日時　12月5日土 13時半～15時半（開場は13時から）
会場　新津健康センター2階 はつらつホール



第1部　講演会『生きづらさと生きるということ』
13時40分～14時半
講師：村山 賢さん（社会福祉士、精神保健福祉士）

第2部　体験・対話型ワークショップ
14時35分～15時25分
第1部での気付きをもとに自分の思いや感覚を丁寧に見つめる個人ワーク、少人数グループでの対話を通じたチェックアウト
ファシリテーター：大原 幸夫さん（NPO法人はぐハグ理事）

定員　先着50人
申し込み　11月27日（金）までに申込フォーム（二次元コード）
問い合わせ　秋葉区健康福祉課障がい福祉係（☎25－5682）

新潟市住みよい郷土推進協議会秋葉区支部　健康研修会

転倒予防について

転倒すると、骨折などのけがにつながり、場合によっては寝たきりになってしまうことも。いくつになっても元気に過ごせるよう転倒予防について学びませんか。



日時　12月9日水 10時半～12時
会場　秋葉区役所6階 601会議室
講師　今西 里佳さん（新潟医療福祉大学リハビリテーション学部教授）
対象・定員　区内在住の人・先着30人
申し込み　11月16日（月）から同支部事務局（区民生活課内 ☎25－5678）

第20回記念

秋葉区美術展覧会

地域の皆さんの創作作品を展示します。第20回を記念して、高校生対象の秋葉未来賞も設けています。個性豊かな作品の数々を会場でお楽しみください。

日時　11月28日土～12月6日日 10時～17時（6日は15時まで）
会場　新津美術館
表彰式　12月6日（日）10時半から新津美術館で開催
問い合わせ　新津地区公民館（☎22－9666）
※出品作品の搬入は、出品書・出品料を添えて11月21日（土）9時～12時に新津美術館へ

地域おこし協力隊 Shinkyの 暮らし 人生 町 だってArtになる みんなで創るAkihaだより

第7回　『音楽はスゴイ!』

「音ふるフェスタ」にはお越しいただけましたか？秋葉区、そして新潟県は音楽人口が多く、生の音楽に触れる機会が豊富で、とても魅力を感じます。

実は私も素人ドラマーなのですが、6、7月にレインボールーム（新津図書館2階 教育相談室）で、小中学生たちにカホン（箱形のパーカッション）の体験会を行いました。初めは緊張していたこどもたちも、2回目にはリクエスト曲を2曲演奏し、アドリブ回しも楽しみました。うれしかったのは、それぞれが自分の番に工夫を凝らしたリズムを表現するだけでなく、他の子のリズムにも興味深く耳を傾け、楽しみ、称賛し合ううちに、その場がどんどん温まっていったことです。学年も個性も多種多様なこどもたちが、みんな1時間以上輪になってカホンに座り、リズムに身を投じていました。そこには自己開放や集中、挑戦、関わり合いと認め合い、一体感や高揚感、癒やしなど、たくさんのうれしい「効能」がありました。音楽は、人類が原始時代から受け継いできた根源的な文化です。脳科学や医学、心理学、教育学、さらに哲学までが、その深い意味を唱えてきました。皆さんは日頃、音楽に触れていますか？


10月18日に開催された音ふるフェスタの様子

区民への情報掲示板

山びこコーナー

冬の始まり 小須戸和みの演奏会

日 11月21日（土）13時半～15時
場 小須戸まちづくりセンター2階 研修室
内 ギター、ウクレレ、二胡、ハンドパン、尺八、太鼓、ケーナの演奏
問 同センター（☎25－7060）

スリーデングリーズ オータムコンサート

楽しくて懐かしい昭和歌謡をお届けします。
日 11月29日（日）13時半～15時半
場 金津地区コミュニティセンター
問 同団体の楠原さん（☎25－1785）

第2種電気工事士実技講習

第2種電気工事士実技試験を受ける人向けの講習会です。
※受験希望者以外も歓迎
日 11月29日（日）13時～16時
場 新津地域学園3階 研修室305
人 10歳以上（中学生以下は保護者同伴）
持 工具、資材（持ち込み希望の人）
申 電話（☎22－0066）またはショートメール（✉ 070－8469－4645）でJA0YMP 新津クラブの帆苅さん
※当日参加希望は、会場スペースに空きがある場合のみ可

◇山びこコーナーへの掲載依頼は、地域総務課（区役所3階、☎25－5673、FAX 22－0228）
12月20日号の原稿締め切り… 11月25日（水）
1月 3日号の原稿締め切り… 12月 1日（火）

認知症カフェ「SUN♡CAFE」参加者募集

おいしいコーヒーを飲みながら、認知症についてのさまざまな思いを語り合いませんか？
日 ①11月24日（火）　②12月22日（火）
　10時～11時半
場 スターバックスコーヒー新潟新津店
内 ①認知症疑似体験をしてみよう（VRを用いた体験）
　②ミニ講座「認知症サポーター養成講座」
　共通：専門職への相談、談話 など
人 認知症の人とその家族、関心のある地域の人・先着10人 ※送迎応相談
¥ 各自の飲食代
申 電話またはメールではあとふるあたご看護小規模多機能ホームあきは（☎47－6601、✉ akiha.kantaki1@heartfull.jp）

新津・荻川切り絵の会 作品展

日 12月4日（金）～18日（金）10時～17時（日曜・祝日は休み、土曜は12時半まで、4日は12時から、18日は15時まで）
場 ひなた薬局（新津東町3）
内 年賀状切り絵はがき・八丁紙（正月飾り）の展示 など
問 新津切り絵の会の小林さん（☎22－9325）

Yoppyソロコンサート・交流会

日 12月27日（日）14時から
場 新津健康センター3階
¥ 800円
問 生き様発表会の吉井さん（☎090－1371－3113）

よみきかせのご案内
（特に記載がないものは幼児・小学生対象）

■新津図書館
11/17（火）・24（火）、12/1（火）　10時半から（乳幼児対象）
11/17（火）・24（火）、12/1（火）　15時半から
11/21（土）・28（土）　14時から

■荻川地区図書室
11/21（土）・28（土）、12/5（土）　10時半から

■金津地区図書室
11/21（土）　14時から

■小須戸地区図書室
11/21（土）　10時半から

各種無料相談

■心配ごと相談 ※予約不要
日 11/16（月）・20（金）・27（金）・30（月）、12/4（金）　10時～15時
場 問 秋葉区社会福祉協議会（新津地域交流センター2階 ☎24－8376）

■法律相談（弁護士相談） ※要予約
日 毎月第2・4金曜　13時15分～16時15分
場 申 区民生活課（☎25－5674）

FM76.1MHz RADIO CHAT

11月15日～12月5日のおすすめ番組！

◆クリック！秋葉区◆
毎週月～金曜10時～11時に秋葉区役所がお届けする行政情報番組。区内のイベント情報やお役立ち情報をお知らせしています。

第5月曜は「文化スポーツ日和」のコーナー。11月30日は地域総務課の友坂さんが出演し、秋葉区スポーツ協会主催の「スポーツ振興大会」での表彰者を紹介します。ぜひお聴きください！

◆スポネタチェック◆
毎週月曜19時から放送中。パーソナリティは、スポーツ好きの3人（木下明さん、磯村康子さん、桐生淳子さん）です。野球、相撲、競馬、アルピ情報など、身近な話題からこだわりのスポーツの話題まで。好き勝手にお喋りしている1時間。皆さんからのメッセージもお待ちしています！

☎23－5000（リクエスト ☎23－5900）
FAX 23－5100　https://www.chat761.com

広告スペース

日＝日時　場＝会場　内＝内容　人＝対象・定員　¥＝参加費（記載のないものは無料）　持＝持ち物　申＝申し込み　問＝問い合わせ

電話番号（☎）は市外局番0250を省略しています

◇◆秋葉区の魅力を発信しています！◆◇